

お客さま各位

株式会社 共同通信社  
ミャンマー経済クラブ事務局

### 共同通信社「ミャンマー経済クラブ」のご案内

謹啓 貴社益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

日ごろより、弊社の業務では格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて共同通信社では、2012年秋に会員制の交流会組織「ミャンマー経済クラブ」を発足させました。

ミャンマー経済クラブは、ミャンマー政府およびミャンマー商工会議所と日本政府、日本企業の方々とともに、ミャンマー関連の「セミナー・交流会」の実施、メンバーだけがご覧いただける専門情報誌を発行するほか、「ミャンマー現地視察ツアー」「ミャンマー企業調査」「ミャンマーに関する法律・税務相談」「ミャンマーのテレビや新聞を使った広報支援」などを展開する予定で、今後のクラブ活動にご参加いただける会員企業を広く募集しております。

入会金1万円、月会費5千円（ともに消費税別）で、これからミャンマー経済クラブが展開するさまざまな事業を会員価格でご参加いただけるほか、会員向け専門情報「ミャンマー・ファイル」「東南アジア・ファイル」（それぞれ月3回発行、1月と8月は月2回発行）を、メールにてお届けいたします。

ご入会は、次ページの「ご入会申込書」に必要事項をご記入のうえ、下記のミャンマー経済クラブ事務局までファイルをメールに添付送付していただくか、FAXにてお申し込みください。ご入会をご検討中の皆さまには会員情報誌の見本のお届けも可能ですので、3枚目の見本希望申込書をお送りください。

ご入会を心よりお待ちしております。ご不明な点につきましては、下記までお気軽にお問い合わせください。

謹白

#### 【お問い合わせ・お申し込み】

〒105-7208 東京都港区東新橋1-7-1 汐留メディアタワー

株式会社 共同通信社 ミャンマー経済クラブ事務局 担当：藤本・橋本

Mail: [kki.myanmar-k@kyodonews.jp](mailto:kki.myanmar-k@kyodonews.jp)

TEL : 03-6252-6044 FAX : 03-6252-6051

年 月 日

ミャンマー経済クラブ事務局 行

(FAX) 03-6252-6051 (メール) [kki.myanmar-k@kyodonews.jp](mailto:kki.myanmar-k@kyodonews.jp)

◎「ミャンマー経済クラブ」入会申込書

今般、貴会に入会いたします。

ただし、入会金 10,000円 (消費税別)

会費 5,000円 (月額、消費税別)

▽貴社名：

▽ご住所：(〒      -      )

▽部署名・お役職：

▽お名前：

▽電 話：

▽FAX：

▽メールアドレス：

▽お支払い方法 (ご希望の方法に○印をご記入ください)

・ 1年分      ・ 6カ月分      ・ 3カ月分

【備考】①メールアドレスは、専門情報「ミャンマー・ファイル」「東南アジア・ファイル」の送信先になりますので、必ずご記入ください。見本をご希望の方は、別添の「会員向け専門情報 (見本) 申込書」をお送りください。お申し込み時点での最新ファイルを各1回分、見本としてお送りいたします。

②会費は、別途請求書を発行して郵送させていただきます。

③会費のお支払い方法は、「銀行振込」でお願いいたします。

年 月 日

ミャンマー経済クラブ事務局 行  
(FAX) 03-6252-6051  
(メール) [kki.myanmar-k@kyodonews.jp](mailto:kki.myanmar-k@kyodonews.jp)

◎「ミャンマー経済クラブ」会員向け専門情報（見本）申込書

「ミャンマー・ファイル」「東南アジア・ファイル」の見本を希望します。

▽貴社名：

▽ご住所：(〒        -        )

▽部署名・お役職：

▽お名前：

▽電 話：

▽FAX：

▽メールアドレス：

【備考】※Eメールアドレスは、専門情報「ミャンマー・ファイル」「東南アジア・ファイル」  
(見本)の送信先になりますので、必ずご記入ください。

## 共同通信社の専門情報「ニューズファイル」ご紹介

### ▼「チャイナ・ウォッチ」日刊(土、日、祝日を除く)

中国報道の分野で数多くの実績を持つ共同通信社がダイナミックな動きを見せる中国と台湾をめぐる最新情報を精選、編集した専門情報誌。北京、上海、香港、台北の総支局が取材した精度の高い中国関係の情報・分析記事を掲載。グローバル化の中で存在感を増す中国を読み解く最新情報を迅速にお届けします。

### ▼「ロシア・東欧ファイル」日刊(土、日、祝日を除く)

日本で唯一のロシア・東欧専門情報誌。共同通信社のモスクワ、ワシントン、ベルリン、ウィーン、ワルシャワなど総支局の特派員電や各国通信社の特約記事を編集。現地評論家、エコノミストの寄稿、欧米有力紙の記事も掲載。周辺西欧諸国の動きも入り、ロシア・東欧情勢をフォローする上で欠かせない情報誌。

### ▼「海外論説速報」日刊(土、日、祝日を除く)

ニューヨーク・タイムズ、フィナンシャル・タイムズ、ワシントン・ポスト、ルモンド、モスクワ・タイムズ、人民日報など海外主要新聞紙の論説・論調を翻訳・編集しお届けします。国際化が急激に進む今日、世界の世論の動きが居ながらにしていち早くつかめる必読の情報誌。

### ▼「コリア・ファイル」日刊(土、日、祝日を除く)

朝鮮半島に関する政治、軍事、経済、社会分野の重要ニュースはもとより、共同通信社に入る内外ニュースとソウル、北京、モスクワなどの総支局が取材した内部情報とその分析を含めて掲載。ビジネスにも役立つ経済情報の特集も提供。政治的、経済的に激動する朝鮮半島の現状を知る上において必携の情報誌。

【備考】各誌とも、土、日、祝日(夏季・冬季休刊日)を除く毎日(年間約235～240日)お届けします。著作権はすべて株式会社共同通信社に属し、資料の複製、転用、転送など登録者以外への開示は禁止されています。フリートライアル(お試し)の申し込み、料金などお問い合わせは下記までお願いします。

〒105-7208 東京都港区東新橋1-7-1 汐留メディアタワー

株式会社 共同通信社 国際情報センター

(電話) 03-6252-6101

(FAX) 03-6252-6084

(メール) [kokushi1@kyodonews.jp](mailto:kokushi1@kyodonews.jp)